

※本リリースは鉄鋼研究会へ配布しております。

<報道関係各位>

2026年3月31日
一般財団法人田中貴金属記念財団

田中貴金属記念財団「貴金属に関わる研究助成金」の受賞者を発表

「水素の移動を利用した難分解性高分子材料のケミカルリサイクル」(九州大学 岩崎 孝紀 教授)、
「インクジェット金配線からなる生分解性ナノシート電極の開発と植物健康管理システムへの展開」
(東京科学大学 藤枝 俊宣 教授)が Ichiro Tanaka Award を受賞

一般財団法人田中貴金属記念財団(代表理事:岡本 英彌)は本日、2025年度「貴金属に関わる研究助成金」の受賞者を発表しました。

本年度の「Ichiro Tanaka Award」は、厳正なる審査の結果、岩崎 孝紀 教授(九州大学)と藤枝 俊宣 教授(東京科学大学)への授与を決定しました。両氏には研究助成金 300 万円が授与されます。また、「Innovative Precious Metals Award」は4件、「KIRAMEKI Award」は5件の採択となりました。

田中貴金属記念財団では、貴金属の新分野を開拓醸成し学術、技術と社会経済の発展に寄与することを目的に、多くの人々に対して、豊かな社会を感じていただける活動を展開しています。本助成金制度は、「貴金属が拓く新しい世界」へのさまざまなチャレンジを支援するため、1999年度から毎年実施されています。「ひらめきときらめきで、今日を超える明日を創る」をキャッチフレーズとし、研究者の創造性と貴金属の可能性で、“より良い未来”を創り続けることに貢献する研究・開発テーマを募集しました。第27回目となる今回は、合計244件の応募があり、この中から合計27件の研究に対し、総額1,980万円の研究助成金を授与します。

「Ichiro Tanaka Award」の受賞者と研究名、受賞理由は下記のとおりです。

■Ichiro Tanaka Award

九州大学 岩崎 孝紀 教授

「水素の移動を利用した難分解性高分子材料のケミカルリサイクル」

本研究では、独自の貴金属錯体触媒を用いてポリウレタンの分解反応に取り組んでいます。ポリウレタンは水素ガスによって分解できることが実証されています。自動車用シートやマットレスなどのクッション材に使用されるポリウレタンのケミカルリサイクル手法の開発は廃プラスチックの再利用促進に不可欠であり、環境対応型社会の実現に大きく貢献する研究開発であることが高く評価されました。

■Ichiro Tanaka Award

東京科学大学 藤枝 俊宣 教授

「インクジェット金配線からなる生分解性ナノシート電極の開発と植物健康管理システムへの展開」

本研究では、高分子超薄膜基板上にアレイ状の金電極を形成し、植物の葉の表面電位変化をリアルタイムに計測します。生体への影響が少ない材料を検討することで、植物の生のデータを取得できる事が期待されます。また本研究で捉える生体表面電位変化は植物だけに留まらず、動物の様々なコンディションを表現する可能性を秘めているとして高く評価されました。

その他「Innovative Precious Metals Award」4件、「HIRAMEKI Award」16件、「KIRAMEKI Award」5件、および本助成金実施概要については、下記のとおりです。なお、2026年度の研究助成金については、今秋に募集を開始する予定です。

2025年度「貴金属に関わる研究助成金」の受賞者一覧（敬称略）

Umekichi Tanaka Award (0件 : 1,000万円)	
該当なし	
Ichiro Tanaka Award (2件 : 各300万円)	
九州大学 教授 岩崎 孝紀	水素の移動を利用した難分解性高分子材料のケミカルリサイクル
東京科学大学 教授 藤枝 俊宣	インクジェット金配線からなる生分解性ナノシート電極の開発と植物健康管理システムへの展開
Innovative Precious Metals Award (4件 : 各100万円)	
大阪公立大学 教授 佐々木 大輔	空力音響解析を用いた管楽器の管内表面が音に与える影響の評価
大阪大学 教授 森 浩亮	金属3Dプリンターを利用した貴金属基自己触媒反応管の開発
九州大学 教授 谷ノ内 勇樹	気相錯体形成現象を利用する貴金属元素の揮発型分離回収技術の開発
日本原子力研究開発機構 研究主幹 下条 晃司郎	ペプチドを介した水銀イオン応答性金ナノ粒子のワンステップ合成と高感度比色センサーへの展開
HIRAMEKI Award (16件 : 各30万円)	
大阪公立大学 客員研究員 遠藤 真一	東京科学大学 准教授 陳 君怡
大阪大学 教授 小泉 雄一郎	東京科学大学 助教 野平 直希
高エネルギー加速器研究機構 博士研究員 熊木 文俊	東京理科大学 嘱託講師 前田 啓明
高知大学 講師 今村 和也	徳島大学 助教 花田 隆文
静岡大学 教授 関川 純哉	名古屋工業大学 助教 徳永 透子
島根大学 教授 千星 聡	広島大学 准教授 宇敷 育男
崇城大学 教授 櫻井 淳平	物質・材料研究機構 ポスドク研究員 劉 洋
中央大学 助教 李 恒	北海道大学 研究員 松谷 渉
KIRAMEKI Award (5件 : 各100万円)	
岐阜大学 助教 中村 天彰	エキシマランプによる真空紫外線照射を用いたルテニウム酸化膜の常温還元技術の開発
九州大学 助教 尚 娟	バルク金の水素解離触媒作用の機構解明と金系合金による高性能水素バリア材料の開発
東北大学 助教 柿沼 洋	究極の水素透過膜を実現するPd合金の組織設計指針の構築
東北大学 助教 波形 光	3次元的なマイクロ網目空間を活用したプラズモンナノ粒子の新奇的な集積化アプローチ
兵庫県立大学 助教 早勢 直紀	Hyper-NA EUV 露光向けRu/Si多層膜ミラー開発

（所属機関・職位は採択時のもの）

— 2025年度「貴金属に関わる研究助成金」募集概要 —

【応募条件】

貴金属を利用した、または貴金属に応用できる、持続可能な未来づくりに貢献する新しい研究・開発であり、以下のいずれかに該当する内容であること。

- ・ 貴金属に関わる新しい技術（新規材料、加工方法、プロセス開発など）であること
- ・ 製品開発に革新的な進化をもたらす研究（新規機能、プロセス開発、計算科学など）であること
- ・ 貴金属を利用した新しい製品の研究・開発であること
- ・ ゆとりある豊かな社会づくりに有効な技術であること

※貴金属とは、白金、金、銀、パラジウム、ロジウム、イリジウム、ルテニウム、オスミウムの8元素をさします。

※他の材料メーカーと共同開発を実施しているもの（予定も含む）は、その旨を明記してください。

※すでに製品化・実用化されている、あるいは予定されているものは対象外となります。

【助成金額】 総額 2,000 万円（上限金額）

・ Umekichi Tanaka Award	1,000 万円
・ Ichiro Tanaka Award	300 万円
・ Innovative Precious Metals Award	100 万円
・ HIRAMEKI Award	30 万円
・ KIRAMEKI Award	100 万円

※該当の助成金は奨学寄附金として取り扱います。

※各賞は、「受賞該当なし」の場合もあります。

【募集対象】

- ・ 日本国内の教育機関、国公立及びそれに準ずる研究機関に所属されている研究者、又は国内の学協会に所属する研究団体の研究者
- ・ 日本国内の研究機関に所属されていれば、活動拠点は国内・海外を問いません。
- ・ KIRAMEKI Award は、2025 年 4 月 1 日現在において 37 歳以下の若手研究者を対象としております。

【募集期間】

2025 年 9 月 1 日（月）9：00 ～11 月 28 日（金）17：00

【研究助成金制度に関するお問い合わせ】

「貴金属に関わる研究助成金」事務局

田中貴金属工業株式会社 新事業開発統括部 企画推進セクション内
〒103-0025 東京都中央区日本橋茅場町 2-6-6

E-mail : joseikin@ml.tanaka.co.jp

田中貴金属記念財団ホームページ : <https://tanaka-foundation.or.jp>

■田中貴金属記念財団

名称：一般財団法人田中貴金属記念財団

所在地：東京都中央区日本橋茅場町 2-6-6

代表理事：岡本 英彌 設立：2015 年

事業目的：貴金属に関する研究への助成を行い、貴金属の新分野を開拓醸成し学術、技術ならびに社会経済の発展に寄与すること

事業内容：貴金属に関する学術的、技術的な研究に対する助成
貴金属に関する優れた研究に対する顕彰及び講演会等の開催

■田中貴金属工業株式会社

本社：東京都中央区日本橋茅場町 2-6-6

代表：代表取締役社長執行役員 田中 浩一郎

創業：1885 年 設立：1918 年 資本金：5 億円

従業員数：2,862 名（海外子会社含む）（2025 年 12 月 31 日）

売上高：4,191 億 7,714 万 5,000 円（2025 年度）

事業内容：貴金属地金および各種産業用貴金属製品の製造・販売および輸出入

HP アドレス：<https://tanaka-preciousmetals.com>

（田中貴金属 産業用貴金属製品グローバルサイト）

<報道に関するお問い合わせ先>

「貴金属に関わる研究助成金」事務局：松山

E-mail : joseikin@ml.tanaka.co.jp

TEL : 090-2483-6206（松山）